

○芥川龍之介『戯作三昧』『地獄変』論―「芸術至上主義」について

都築 尚子

○芥川龍之介―「蜘蛛の糸」と「杜子春」を中心に―

鶴来 麻衣

○流行語と死語

中村 澄子

○「後撰和歌集」における確定順接表現

中村 典子

○若年層のアクセント・イントネーションについての研究

西村 早苗

○謝りについて

野沢 早織

○鴨長明の思想

野中 美紗

○メディアでの談話と日常での談話について

深津 七江

○志賀直哉「暗夜行路」論

福富由希子

○『雨月物語』の研究―上田秋成の女性像―

蒔田 直子

○川崎市における日本語教育

牧元南美希

○「話題」について

松川 優子

○『おくのほそ道』研究

松村伊公子

○御伽草子『弁慶物語』について

丸山真由子

○御伽草子『浦島太郎』について

三浦美津子

○「から」と「ので」の相違について

三浦由紀子

○中古文の接続表現―ものの、ものから、ものを―

宮地 綾香

○人気者ブーさんの秘密

宮前 千晶

○子供に伝える賢治の心

森田 智子

○現代の日本人の敬語意識について

山下真喜子

○『文殊姫』の研究

山本 詩織

○夏目漱石「夢十夜」

山本 理紗

#### 平成十五年度 国語国文学専攻科 国語国文学研究題目

○夏目漱石『坊っちゃん』研究

稲庭 久美

○小泉八雲研究―水の都・松江時代―

木村ゆかり

○芥川龍之介『鼻』論

早川 幸子

○夏目漱石研究―『それから』について―

古川 真衣

#### 平成十五年度 国語国文学科 卒業論文・卒業制作題目

##### 卒業論文

○村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』論

印田 妙

○重ねの色目―『たまきはる』を中心に―

柿沼 麻美

○三浦綾子「塩狩峠」―信夫の生き方と舞台背景―

影山 曜子

○ファンタジーとしての『京極堂シリーズ』―榎木津礼二郎を中心に―

河邊 七恵

○驪姫人物像―『春秋左氏伝』を中心に―

木村 沙織

○『西遊記』論―人気者猪八戒―

高 曉 瑾

○司馬遷の女性観―『史記』の女性 呂后本紀を中心に―

椎名 梓

○徒然草にみる兼好の歴史認識

鈴木真奈未

○柳田国男「山の人生」論

高岡 真弓

○大正期における美の世界―「人間椅子」「蔵の中」「秘密」を中心に―

高山 英子

○与謝野晶子の思想―『みだれ髪』を中心に―

藤田 千代